

“大切な人を想う”の
いちばん近くで。



日本生命



日本生命保険では、人材育成の普遍的な方針である“ダイバーシティ推進方針”のもと、「多様な人材の活躍推進」と「多様な人材を受け入れる風土醸成」（D & I 推進）に取り組んでいます。
当方針には、「性的指向／性自認等による違いを尊重し、多様な人材の雇用・育成に努める」と明記し、多様な人材が多彩に活躍できる職場づくりを目指しています。

毎年12月に「LGBTフレンドリーウィーク」を設定しています。また、「東京レインボープライド」「さっぽろレインボープライド」等のパレードに参加したり「NISSAY LGBT ALLYシール」を活用する等、LGBTフレンドリーな企業に向けて、様々な取組を行っています。



※「work with Pride」HPより

約7万名の従業員向けに、テキストの配布や職場朝礼の実施、当事者や有識者を招いてのセミナーやトークセッションの開催等、理解浸透に向けた取組を続けています。また、福利厚生制度の一部において、同性パートナーを配偶者とみなす運用を行っています。

お客様への対応として、生命保険契約の死亡保険金受取人に同性パートナーを指定することができます。また、加入後の保険契約において性別を変更することも可能です。

※戸籍上の配偶者がいない、戸籍上の性別を変更した場合等の所定の要件を満たした場合。



入院総合保険